

* 静かに、毅然と迫る妻は恐ろしい

44 ○ 趣味多忙老後に水を得た魚 勇

* 70歳で退職後紙芝居作家になり、93歳の今でも現役で実演ボランティアをしている方がいます。

津田隆選

「色」

26 ★ 弁当は母の色して笑ってる 勇

* いいですね！お母さんと子供の良好な関係が「笑っている」に感じられます。
こんな光景が広がってほしいです。

16 ○ この夏も出番の減った小麦色 美津子

* 思い出します。アグネスラムの健康な小麦色。僕も若いころ小麦色、今はそれが全部シミ。

33 ○ せっかちな私を諭す黄信号 田岡弘

* 自分を冷静に見る事の出来るが素晴らしい。年取ると自分が見えなくなります。僕も気を付けます。

37 ○ テーブルを秋色にして抜くワイン 由香里

* きっと、大切な人のおもてなしでしょうね。「テーブルを秋色に」カッコよすぎ。

「いよいよ」

10 ★ 殿の汚名漱ぐ山鹿の陣太鼓 吟二

* 山鹿流の陣太鼓、知る人も少なくなり寂しい限りですが、大石を演じた多くの名優忘れられません。

6 ○ そろそろかいよいよなのか今度こそ くに子

* なにか身につつまされます、僕自身について置き換えてしまいました。

30 ○ 明日八十路妻の軽口「いよいよね」 沢渡隆

* そんな軽口を聞ける良い関係のご夫婦。一寸、良いかも。

42 ○ 聞こえない振りも忘れる歳となり さくら

* その状況が目には浮かびます。人間達観する事が大事なこともかもしれません。

吉川勇選

「色」

9 ★ 口紅は朱色が好きと二丁目は 津田隆

6 ○ コロナ禍で色づく街も色褪せて 通男

24 ○ 色好み年取るほどに派手になる 正夫

32 ○ 昭和風ゼンマイ仕掛け色仕掛け 帆波

選后感想

* 私も赤が好きです。

「いよいよ」

40 ★ 猫缶を肴に吞兵衛の末路 帆波

3 ○ うふふふいよいよ俺の番が来る 津田隆

14 ○ 初デートいよいよ明日眠れない 通男

24 ○ いよいよと総理の椅子を狙い撃ち 通男

選后感想

* だってさ、おいしそうなんですもの。

吉田正夫選

「色」

- 16 ★ この夏も出番の減った小麦色 美津子
9 ○ 口紅は朱色が好きと二丁目は 津田隆
34 ○ 三十路(みそじ)妻そろそろ出だす自分色 裕治
44 ○ 目くるめく心の中は万華鏡 大吉

「いよいよ」

- 33 ★ ひ孫さん今日か明日を待ちわびる 雄一郎
1 ○ 温暖化桜見事な狂い咲き 勇
15 ○ 腕まくりいよいよ私の出番来る 由香里
43 ○ 待てないいよいよヤバイお年頃 くに子

選后感想

- * 人により色の好みも違い、派手好み地味な色が好きとか有りますがもう直ぐ私の好きな秋から紅葉の時期になります。人生も色々、最近温暖化やコロナで日々の生活も大変ですが家でも楽しめる川柳が有りますので助かります。

高橋通男選

「色」

- 15 ★ 風鈴の音色に心洗われる 田岡弘
4 ○ 足を組む女の色に染められる 悟
20 ○ キミの色僕が恋する色に似る 帆波
31 ○ 喪服着た見違う妻に惚れ直す 大吉

選后感想

- * 風鈴の音色に風情を感じます。

「いよいよ」

- 6 ★ そろそろかいよいよなのか今度こそ くに子
2 ○ もしかして最後になるのいよいよか 喜美子
22 ○ あと少しあの娘いよいよなびきそう 裕治
41 ○ 終活で映(ば)える写真が見つからぬ 大吉

選后感想

- * 死を迎える心情をとらえている。

田村美穂選

「色」

- 33 ★ せっかちな私を諭す黄信号 田岡弘
3 ○ ルージュ三人井戸端蛇口しまらない 吟二
9 ○ 口紅は朱色が好きと二丁目は 津田隆
26 ○ 弁当は母の色して笑ってる 勇

選后感想

- * 多分運転するほとんどの人は黄信号でアクセルを踏み込むでしょう。黄信号はせっかちをさらにせっかちにするものだと思っていました。

しかしよくよく考えれば黄信号は原則止まれなんですね、止まりなさいと諭しているのですね。

「いよいよ」

- 25 ★ 処でと彼が切り出し正座する 由香里
3 ○ うふふふふいよいよ俺の番が来る 津田隆
31 ○ ついに来た夢の舞台に眉きり 津田隆
40 ○ 猫缶を肴に呑兵衛の末路 帆波

選后感想

- * 古き良き時代の結婚申し込み。正座とくれば言う方は緊張感、言われる方はいよいよと期待も高まる。
しかし待てよ、この場に現金が加わってくると「別れ」を切り出すシーンにもなりますね。

原田大吉選

「色」

- 15 ○ 風鈴の音色に心洗われる 田岡弘
33 ○ せっかちな私を諭す黄信号 田岡弘
37 ○ テーブルを秋色にして抜くワイン 由香里
40 ○ 政局に右往左往のカメレオン 光美

「いよいよ」

- 42 ○ 聞こえない振りも忘れる歳となり さくら
8 ○ あの世から積極的な妻が呼ぶ 悟
25 ○ 処でと彼が切り出し正座する 由香里
29 ○ あと1勝ベーブルースを追い抜く日 光美
* 今回は特選句は各題とも見つかありませんでした

沢渡隆選

「色」

- 8 ★ 追及に玉虫色というぼかし 俊郎
* 「玉虫色」が、ビシッと決まっていますね。上手い！句です。
13 ○ 細事にも色をなしてた二十代 美穂
* 血の気が多かったころ。サラッとしてるが、インパクトがあります。
17 ○ 生き上手いつも色気を武器にする 熙
* その武器に、何度攻撃されたか…。ニクい、一句ですね。
33 ○ せっかちな私を諭す黄信号 田岡弘
* せっかちな人が、多いですからね。目のつけどころが、ユニーク！

「いよいよ」

- 8 ★ あの世から積極的な妻が呼ぶ 悟
* 中七「積極的」が、言い得て妙です。早く、逝ってあげてください。
25 ○ 処でと彼が切り出し正座する 由香里
* 意味深な句ですね。「処」は、ひらがな、かな…。
27 ○ 明白な答えを出せと迫る妻 田岡弘
* 「明白な答え」、鋭いフレーズですね。上手な句です。
42 ○ 聞こえない振りも忘れる歳となり さくら

* 振りが振りでなくなった。よくあることを、上手く捻りましたね。

阿部裕治選

「色」

- | | | |
|------|----------------|-----|
| 6 ★ | コロナ禍で色づく街も色褪せて | 通男 |
| 16 ○ | この夏も出番の減った小麦色 | 美津子 |
| 24 ○ | 色好み年取るほどに派手になる | 正夫 |
| 38 ○ | つや話無縁の我は耳を立て | 雄一郎 |

選后感想

* 歌謡曲を思わせる心地よい歌詞に、昭和男のネオン街の情景が浮かびます。
コロナが終わったら、是非ともカラオケご一緒しましょう。

「いよいよ」

- | | | |
|------|-------------------|-----|
| 25 ★ | 処でと彼が切り出し正座する | 由香里 |
| 1 ○ | 温暖化桜見事な狂い咲き | 勇 |
| 30 ○ | 明日八十路妻の軽口「いよいよね」 | 沢渡隆 |
| 41 ○ | 終活で映(ば)える写真が見つからぬ | 大吉 |

選后感想

* 緊張したあの時のことが思い返されました。お嬢さん、うまく運べばいいですね。
その気持ち一生忘れず添い遂げてね(笑)

田岡弘選

「色」

- | | | |
|------|-----------------|-----|
| 8 ★ | 追及に玉虫色というぼかし | 俊郎 |
| 11 ○ | 人生は顔色うかがうだけじゃダメ | 正夫 |
| 27 ○ | モノクロも中々いいよ懐かしい | くに子 |
| 35 ○ | 思い出はカラー鮮やか日記帳 | 沢渡隆 |

選后感想

* 「色」の特選の句、玉虫はここ2~3年見ていませんが、「玉虫色」は意外でした。

「いよいよ」

- | | | |
|------|------------------|-----|
| 3 ★ | うふふふふいよいよ俺の番が来る | 津田隆 |
| 9 ○ | いよいよかあとは野となれ山となれ | 大吉 |
| 29 ○ | あと1勝ベーブルースを追い抜く日 | 光美 |
| 37 ○ | 閉じられる棺の蓋にすすり泣き | 俊郎 |

選后感想

* 「いよいよ」の特選の句は、プラス思考と思われるのがいいですね。

沖光美選

「色」

- | | | |
|------|----------------|-----|
| 14 ★ | もう少し街も色づくお待ちかね | くに子 |
|------|----------------|-----|
- * これから暮れ、年始に向けて楽しい行事が控えています。
今年こそ楽しめますように、期待込めて気持ちが明るくなりました。
- | | | |
|------|----------------|----|
| 21 ○ | 止まり木でグラスに注ぐ琥珀色 | 俊郎 |
|------|----------------|----|

* コロナ禍に輪お掛け雨も多く、琥珀色に縁がありませんでした。楽しめる句だと思いました。

33 ○ せっかちな私を諭す黄信号 田岡弘

* 車の運転も人生も黄色は諭されます。

44 ○ 目くるめく心の中は万華鏡 大吉

* 次から次へと楽しいことがたくさん溢れ出そうですね。

「いよいよ」

10 ★ 殿の汚名漱ぐ山鹿の陣太鼓 吟二

* 四十七士はどのような気持ちだったのでしょうか。いよいよクライマックス伝わります

24 ○ いよいよと総理の椅子を狙い撃ち 通男

* 虎視眈々いよいよですね。今月にマッチした句だと思えます。

31 ○ ついに来た夢の舞台に眉きり 津田隆

* がんばれと応援したくなる句です。

33 ○ ひ孫さん今日か明日を待ちわびる 雄一郎

* 家族全員が待ちわびる素晴らしい日ですね。

林くに子選

「色」

17 ★ 生き上手いつも色気を武器にする 熙

* 悪女がのし上がってまるでドラマのようです。

6 ○ コロナ禍で色づく街も色褪せて 通男

* 季節感もコロナでお休みみたいでどこことなく寂しいですね

29 ○ 目をつぶり試行錯誤の色を塗る 熙

* さてどんな色を選んだのだろうか？気になります。

33 ○ せっかちな私を諭す黄信号 田岡弘

* せっかちでなくても焦りますけど(笑)

「いよいよ」

38 ★ あと一步師匠の技を越えられる 熙

* なんの師匠でも匠はすごいです。あと一步がなかなかなんでしょうね。

4 ○ 哀れ蚊が首を垂れてる老いの腕 沢渡隆

* 蚊が老いてるのだろうか？おもしろいです。

25 ○ 処でと彼が切り出し正座する 由香里

* これはやはり正座ということは椅子の部屋はだめですよ

41 ○ 終活で映(ば)える写真が見つからぬ 大吉

* 余り若い時の写真も違和感ありますよね。

八杉喜美子選

「色」

24 ★ 色好み年取るほどに派手になる 正夫

* 若い時はどんな色も似合うけど歳を重ねて派手になってハッピーです。

7 ○ アラ還の賞味期限に色が付き 勇

* どんな色が付くのか楽しみでもありますね。

- 26 ○ 弁当は母の色して笑ってる 勇
 ＊ 母の味優しい色して美味しいものぬ。
- 31 ○ 喪服着た見違う妻に惚れ直す 大吉
 ＊ 普段着からの変身に思わず呟く感嘆の声が聞こえてきます。

「いよいよ」

- 44 ★ 趣味多忙老後に水を得た魚 勇
 ＊ 人生100年時代これからの先駆けになっていますね。
- 8 ○ あの世から積極的な妻が呼ぶ 悟
 ＊ まだまだ1人暮らしを謳歌してるから行かないよと。
- 11 ○ いよいよと言われ続けてまだチョンガー 裕治
 ＊ なかなか出会いが難しいのよ、今どきの人はチョンガーって分かるかな？
- 32 ○ 本番で実力発揮出来る人 仲子
 ＊ 懂れます最高な方ですから。

関根悟選

「色」

- 1 ★ 千色のペンで私を塗り替える 由香里
 8 ○ 追及に玉虫色というぼかし 俊郎
 20 ○ キミの色僕が恋する色に似る 帆波
 39 ○ 直ぐむきになる君が好き青い空 さくら

選后感想

- ＊ 特選句、千色のペンで塗り替えるのは、私自身なのか、それとも他の人なのか、何故か心引かれる句に仕上がっています。
 入選3句もそれぞれの色がうまく表現されています。

「いよいよ」

- 18 ★ お迎えが来たと覚悟を決めました 俊郎
 25 ○ 処でと彼が切り出し正座する 由香里
 21 ○ あと1人ベンチ飛び出すスタンバイ 光美
 14 ○ 初デートいよいよ明日眠れない 通男

選后感想

- ＊ 特選は、いつかそんな日が来るのかなあと思いながら選んだ句です。
 入選3句もそれぞれのいよいよが目につかんできます。

井関由香里選

「色」

- 43 ★ 喪服着て襟足ばかり艶めかし 仲子
 7 ○ アラ還の賞味期限に色が付き 勇
 15 ○ 風鈴の音色に心洗われる 田岡弘
 21 ○ 止まり木でグラスに注ぐ琥珀色 俊郎

選后感想

- ＊ 色は、普通に表現すると色彩なんですけど
 川柳的には作者さんの個性が反映されて楽しませていただきました。

「いよいよ」

- | | | |
|------|-------------------|-----|
| 4 ★ | 哀れ蚊が首を垂れてる老いの腕 | 沢渡隆 |
| 10 ○ | 殿の汚名漱ぐ山鹿の陣太鼓 | 吟二 |
| 19 ○ | 総理辞めます！そこで減り出す感染者 | 帆波 |
| 38 ○ | あと一歩師匠の技を越えられる | 熙 |

選后感想

* いよいよとは、時期が迫って来た・その時が来た・待ちわびた等
前向きな意味で解釈するとハッピーですね。

平井熙選

「色」

- | | | |
|------|----------------|-----|
| 8 ★ | 追及に玉虫色というぼかし | 俊郎 |
| 14 ○ | もう少し街も色づくお待ちかね | くに子 |
| 33 ○ | せっかちな私を諭す黄信号 | 田岡弘 |
| 39 ○ | 直ぐむきになる君が好き青い空 | さくら |

選后感想

* 特選は、こういう表現をする場面は何度もテレビ中継で見たような気がする
よくあることで目に浮かぶ作品です。

入選作品は、それぞれの思いを黄信号・青い空 下五を上手く表現してます、
お待ちかね、は早くそうなって欲しい本当にそうですね。

「いよいよ」

- | | | |
|------|-------------------|-----|
| 4 ★ | 哀れ蚊が首を垂れてる老いの腕 | 沢渡隆 |
| 21 ○ | あと1人ベンチ飛び出すスタンバイ | 光美 |
| 25 ○ | 処でと彼が切り出し正座する | 由香里 |
| 41 ○ | 終活で映(ば)える写真が見つからぬ | 大吉 |

選后感想

* 特選は、自分の腕にとまった蚊が自分の血を吸ってか、
はたまた自分と蚊をダブらせたのか味のある作品です。

入選は、上五の、あと一人・処でと・終活で・それぞれ場面が浮かぶ作品です。

古舘雄一郎選

「色」

- | | | |
|------|---------------|-----|
| 8 ★ | 追及に玉虫色というぼかし | 俊郎 |
| 1 ○ | 千色のペンで私を塗り替える | 由香里 |
| 2 ○ | 遺伝子の組み換えの夢色白に | さくら |
| 33 ○ | せっかちな私を諭す黄信号 | 田岡弘 |

「いよいよ」

- | | | |
|------|-------------------|-----|
| 25 ★ | 処でと彼が切り出し正座する | 由香里 |
| 3 ○ | うふふふふいよいよ俺の番が来る | 津田隆 |
| 9 ○ | いよいよかあとは野となれ山となれ | 大吉 |
| 41 ○ | 終活で映(ば)える写真が見つからぬ | 大吉 |

松橋帆波選

「色」

- | | | |
|------|-----------------|-----|
| 4 ★ | 足を組む女の色に染められる | 悟 |
| 6 ○ | コロナ禍で色づく街も色褪せて | 通男 |
| 8 ○ | 追及に玉虫色というぼかし | 俊郎 |
| 37 ○ | テーブルを秋色にして抜くワイン | 由香里 |

選后感想

- * 特選に選びましたのは、男の弱さというか、いい加減さが見えるところが面白いです。シャロンストーンの「氷の微笑」のワンシーンですね。世界中で物議をかもしました。

「いよいよ」

- | | | |
|------|------------------|----|
| 10 ★ | 殿の汚名漱ぐ山鹿の陣太鼓 | 吟二 |
| 8 ○ | あの世から積極的な妻が呼ぶ | 悟 |
| 21 ○ | あと1人ベンチ飛び出すスタンバイ | 光美 |
| 29 ○ | あと1勝ベーブルースを追い抜く日 | 光美 |

選后感想

- * 特選は赤穂浪士の討ち入り。芝居上の演出で、実際に山鹿流陣太鼓というのはないそうですが、クライマックスへ向けてのBGMとして申し分がありません。

内田仲子選

「色」

- | | | |
|------|----------------|-----|
| 39 ★ | 直ぐむきになる君が好き青い空 | さくら |
| 16 ○ | この夏も出番の減った小麦色 | 美津子 |
| 22 ○ | 顔色をうかがい夫の愛に耐え | 悟 |
| 33 ○ | せっかちな私を諭す黄信号 | 田岡弘 |

選后感想

- * 純粋な色そのもの一色気、色眼鏡、色々ありますね。

「いよいよ」

- | | | |
|------|-----------------|-----|
| 44 ★ | 趣味多忙老後に水を得た魚 | 勇 |
| 3 ○ | うふふふふいよいよ俺の番が来る | 津田隆 |
| 4 ○ | 哀れ蚊が首を垂れてる老いの腕 | 沢渡隆 |
| 40 ○ | 猫缶を肴に呑兵衛の末路 | 帆波 |

選后感想

- * 前向きな句を選ばせていただきました。

右田俊郎選

「色」

- | | | |
|----------------------------------|-----------------|-----|
| 33 ★ | せっかちな私を諭す黄信号 | 田岡弘 |
| * そこに気づいておられるならばまだ見込みあり。大丈夫でしょう。 | | |
| 11 ○ | 人生は顔色うかがうだけじゃダメ | 正夫 |
| * そうです。言うべきことはちゃんと主張せねばなりません。 | | |
| 27 ○ | モノクロも中々いいよ懐かしい | くに子 |

* ローマの休日を久しぶりに見てつくづくそう思いました

37 ○ テーブルを秋色にして抜くワイン 由香里

* お洒落なセンス。暮らしを愉しんでおられるご様子。良いですねえ。

「いよいよ」

3 ★ うふふふふいよいよ俺の番が来る 津田隆

* 三人三様、それぞれがそう思っているのでしょうか。でも椅子はひとつ。

27 ○ 明白な答えを出せと迫る妻 田岡弘

* 離婚届に判を押せと迫られています。嗚呼。

38 ○ あと一歩師匠の技を越えられる 熙

* それは勝手な思い込みというもの。まだまだ大きな隔たりがあります。

44 ○ 趣味多忙老後に水を得た魚 勇

* 良いことです。日々の暮らしが楽しくて張り合いが出ます。最後の日がいよいよ遠のきますね。

桜木美津子選

「色」

1 ★ 千色のペンで私を塗り替える 由香里

* 凄い

26 ○ 弁当は母の色して笑ってる 勇

* 母は偉大です。

41 ○ もういいよ振り向いて見たあかね空 吟二

* きれい

33 ○ せっかちな私を諭す黄信号 田岡弘

* わかります。

「いよいよ」

3 ★ うふふふふいよいよ俺の番が来る 津田隆

* うれしそう。

31 ○ ついに来た夢の舞台に眉きりり 津田隆

* 覚悟がきりり

42 ○ 聞こえない振りも忘れる歳となり さくら

* 達観の境地

21 ○ あと1人ベンチ飛び出すスタンバイ 光美

* ワクワクしますね。

ご案内

いけせんインターネット句会2021秋の募集開始します

お題 ①味 ②いきいき

募集期間／9月25日～10月31日

選考／平井 熙

発表／当ホームページ及び豊島新聞・公募川柳にて発表します

特選／各3句ギフト券贈呈

応募方法／当ホームページの応募フォーム・当会のメール・ファックス

いけせん10月句会

●日時／ 2021年10月17日 第3日曜日 13:00～

●場所／ としま区民センター／池袋駅東口

4階中会議室 ゆったり60人部屋

*会場に入る際は入口での消毒とマスク着用、ソーシャルディスタンスを守ってください。

●会費／ 1000円 互選句「自由吟」2句

●事前投句 締め切り10/9(互選句のみも可)

●宿題／ 「エラー」「駅」「縁」各2句

●席題／ 2題は当日発表 各2句

メール又は、はがきかファックスにてご送付ください。

1／お名前(漢字・ひらがな)

2／ご住所 3／電話番号(メールアドレス)

郵送先…〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-34-6

南大塚エースビル2階

東京池袋川柳会 事務局 宛

メールアドレス… h.hirai@j-eagles.co.jp

ホームページ…<http://tokyo-ikesen3.jae-hp.jp/>

電話…090-9817-2983 FAX…03-5980-7882